



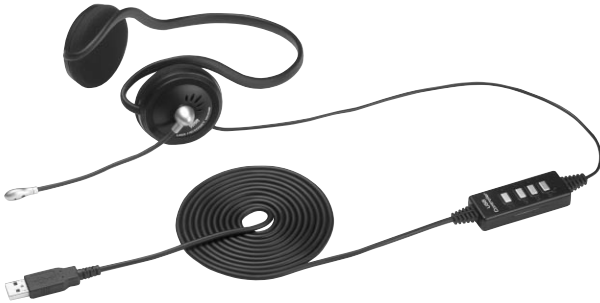
取扱説明書

MM-HSUSB6BK
MM-HSUSB6W

ご使用になる前によくお読み下さい。

USBヘッドセット

USB HEAD SET



写真はMM-HSUSB6BKです

最初に
ご確認ください。

セット
内容

- USBヘッドセット 1台
- 取扱説明書(本書) 1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.安全にご使用いただくために必ずお読み下さい



警告

この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。



警告

<内部を開けないでください>

- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

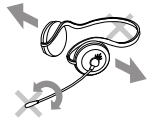
- 内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は当社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続コードを傷つけないでください>

- コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

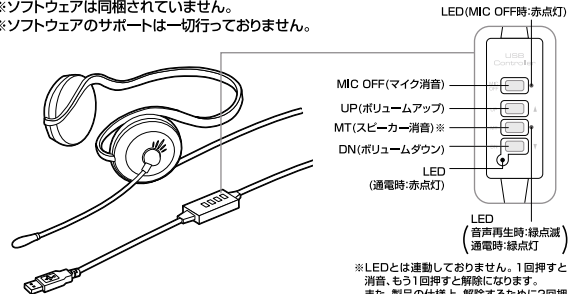
2.使用上の注意

- 右図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドホンのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。
- マイクの先端を矢印の様に回転させないでください。破損する恐れがあります。
- マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- イヤークリップなど直接耳や肌に触れる部分に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 手元コントロールスイッチ部分は約40℃になりますが、異常ではありません。そのままお使いいただいても問題ありません。



3.特長

- 30mmのスピーカーユニット採用で迫力のサウンド再生。
- ノイズキャンセルマイク採用でノイズが少なく快適な通話を実現。
- パソコンIP電話・インターネット電話に最適。
- USBポートに接続するだけの簡単接続。
- 便利な手元コントロールスイッチ付き。(ボリューム調整、ミュート機能)
- ※インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要となります。
- ※ソフトウェアは同梱されていません。
- ※ソフトウェアのサポートは一切行っておりません。



注) 手元コントロールスイッチ部分は約40℃になりますが、異常ではありません。そのままお使いいただいても問題ありません。

注) 現在市販されているほとんどのTVチューナーボードではTVの音声をアナログ信号で出力しているため、本製品からTVの音声を出すことはできません。一度パソコン内に録音したものに 대해서는聴くことができます。

4.仕様

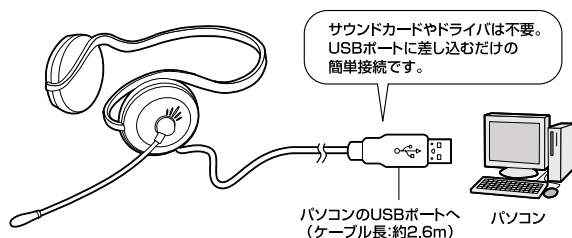
ヘッドホン部	
形 式	ダイナミック型30mm(ステレオ)
周 波 数 特 性	20~20,000Hz
インピーダンス	32Ω
最 大 入 力	80mW

マイクロホン部	
形 式	ノイズキャンセルマイク(コンデンサタイプ)
指 向 性	無指向性
周 波 数 特 性	70~20,000Hz
インピーダンス	ハイインピーダンス (2,2kΩ)
入 力 感 度	-47±3dB

共通仕様	
インターフェース	USB Aコネクタオス (USB2.0/1.1両対応)
対応機種・OS	USBポートを持ち、下記のOSが動作する機種。 Windows XP・2000・Me・98SE、 Mac OS X(10.0以降)、Mac OS 9.2~9.2.2
ケ ー ブ ル	約2.6m
重 量	約130g(コードプラグ含む)

※上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
 ※自作PCおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
 ※すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリープ、ハイバネーションなどの動作保証をするものではありません。
 ※本機はUSB(従来のUSB2.0/1.1)に対応しています。
 ※USBポートを装着した家庭用ゲーム機等には対応していません。
 ※スイッチを押した際に、多少雑音(「パチッ」という音)がヘッドホンから聞こえてくる場合がありますが異常ではございません。
 ※ネックバンド部、マイクアーム部やマイク先端を無理に曲げたり回したりしないでください。

5.接続方法



6.インストールの手順(本製品を使用できる状態にする手順)

パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してから本製品をUSBポートに接続してください。

■ Windows XP・2000の場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされ、USBオーディオデバイスと認識されます。
 ※再起動を要求される場合は再起動してください。

■ Windows Meの場合



1.パソコンに本製品を接続します。
 「新しいハードウェア」のウィザードが表示されます。「適切なドライバを自動的に検出する」にチェックを入れ「次へ」をクリックしてください。



2.インストールが完了します。「完了」をクリックしてください。

■ Windows 98SEの場合



1.パソコンに本製品を接続します。
 以下のウィザードが立ち上がります。
 「次へ」をクリックしてください。



2.「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。

■Windows 98SEの場合（続き）



3.ドライバの場所を選択する画面になりますが、どれにもチェックを入れないで「次へ」をクリックしてください。



4.「次へ」をクリックしてください。



5.「完了」をクリックしてください。



6.続いて「USBオーディオデバイス」のドライバのインストールを開始します。「次へ」をクリックしてください。



7.「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックをし「次へ」をクリックする。

■Windows 98SEの場合（続き）



8.どれにもチェックを入れないで「次へ」をクリックしてください。



9.「次へ」をクリックしてください。



10.ドライバをインストールします。

以上で完了です。

※インストール中にWindowsのCDを入れるよう要求される場合があります。その際は画面の指示に従ってください。

■Mac OSの場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされます。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

7.トラブルシューティング

Q1) USBハブに接続できますか？

A1) 本製品を接続する際にはPC本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付のUSBハブ(セルフパワーハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSBポートでは使用できない場合があります。

Q2) TVチューナーの音を本製品で聴くことができない。

A2) 現在販売されているTVチューナーのボードは、アナログ音声出力のみとなっているため本製品でTVの音を聴くことはできません。
一度パソコン内に録画したもののについては聴くことができます。

Q3) 本製品を接続したまま普通のアナログヘッドホン(パソコンのヘッドホン端子に接続)で音楽を聴こうとしたら音がでない。

A3) 本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切り替わります。本製品をパソコンに差した状態でパソコンのヘッドホン端子にアナログヘッドホンを差しても本製品が優先されますのでアナログヘッドホンからは音は出ません。
※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

Q4) タスクバーに音量調節するアイコンがないので音量調節ができない。

A4) Windowsの設定でタスクバーに音量調節アイコンを表示するよう設定変更をしてください。

Windows 98SEの場合

- 1.「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」内の「マルチメディア」を開きます。
- 2.「オーディオ」タブで「音量の調整をタスクバーに表示する(S)」にチェックを入れる。
- 3.「OK」で完了です。

Windows Me, 2000の場合

- 1.「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」内の「サウンドとマルチメディア」を開きます。
- 2.「サウンド」タブで「音量の調整をタスクバーに表示する(S)」にチェックを入れる。
- 3.「OK」で完了です。

Windows XPの場合

- 1.「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」内の「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
- 2.「音量」タブで「タスクバーに音量アイコンを配置する(I)」にチェックを入れる。
- 3.「OK」で完了です。

Mac OS Xの場合

- 1.「システム環境設定」を開いて「メニューバーに音量を表示する」にチェックを入れてください。

Q5) 本製品を接続しているのにヘッドホンから音が出ないでパソコン本体のスピーカーから音が出る。または、音声入力ができない。

A5) パソコンの設定で優先されるスピーカーにパソコン本体のスピーカーが選定され、マイクについても別のデバイスが選定されています。本製品を優先するよう設定変更してください。

Windows XP, 2000, Me, 98SEの場合

- 1.本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」を開く。
- 2.「マルチメディア(サウンドとマルチメディア)(サウンドとオーディオデバイス)」を開き「オーディオ」タブ内の「音の再生」「録音」項目において優先するデバイスを「C-Media USB Headphone Set」に変更する。この時「音量」の「ミュート」にチェックが入っていないかも確認してください。
- 3.「OK」で完了です。

Mac OS Xの場合

- 1.本製品をパソコンに接続した状態で「システム環境設定」を開いて、「サウンド」の「出力」「入力」の「C-Media USB Headphone Set」を選択してください。こ

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

■サポート情報

■ドライバのダウンロード

■よくある質問 (Q&A)

■各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



▼“サポート&ダウンロード”コーナーへ



ご質問、ご不明な点などがございましたら、
ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2006.10現在

岡山サブライセンター/〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区恒岡1-6-37宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジャマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街9-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢/ ☎076-222-8384

www.sanwa.co.jp

06/10/KND&U